

小形タイプの高精度門形平面研削盤発売開始

株式会社岡本工作機械製作所

ハイブリッドカー用モータコアの順送金型は高い平面度が求められ、塗工装置用スロットダイなど液晶関連部材の加工は真直度と鏡面加工が要求されます。また、モールドベース加工の分野ではサイクルタイムを短縮することが求められます。当社では長年にわたり、門形平面研削盤を製造してきましたが、これらの要求にお応えするため前後800mmサイズの小形タイプの門形平面研削盤PSG158CH-iQ(加工範囲左右1500×前後800mm)を新たに開発し販売を開始しました。

PSG158CH-iQの特長は以下の通りです

- ①高精度加工を実現するため、門形構造で平面研削盤の精度を大きく左右するクロスレールには、NC補正を必要としないメカ的な調整機構(特許出願中)を搭載し、作業面全体で高い精度が維持できます。
- ②高能率加工にも対応できるよう、工作主軸に15KWの高馬力モータを採用していますのでサイクルタイム短縮が図れます。また、通過幅に余裕を持たせた構造であるため、砥石幅100mm仕様(標準は50mm幅砥石)で前後幅最大1000mmまでのワーク加工に対応できます。
- ③加工条件自動設定機能を備えた当社独自のiQソフトを搭載し、データ入力作業を徹底的に簡素化しました。

PSG158CH-iQの他に、前後加工範囲の800mmは共通で左右加工範囲が2m、3m、4mの計4モデルをラインナップしています。



門形平面研削盤 PSG158CH-iQ

掲載されているプレスリリースの内容は、報道関係者へ発表した情報の集約です。

お問合せ先 株式会社岡本工作機械製作所 営業部営業管理課
TEL:045-949-3881 www.okamoto.co.jp